

会報神奈川



平成29年5月15日

発行責任者

会長 古木 普 総

〒240-0112 葉山町堀内1025

電話：046(875)2681

<http://www.k-jinja.jp/seinenkai/>

先づ以て、謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄をお慶び申し上げます。また、神宮におかれましても諸祭恙無く斎行されておりますこと慶賀に存じ上げます。

さて、神奈川県神道青年会の会長としての任期二年間、神奈川県神社庁を始め、県内宮司、先輩諸賢、友好団体関係各位には温かいご指導とお力添えを賜り、諸事業が恙無く遂行出来ました事、衷心より篤く御礼申し上げます。

折しも、任期中は神奈川県神道青年会創立六十五周年、また神青協一都七県協議会総会の主管県として、県内関係各位には多大なるご高配を賜りましたこと、この場をお借り致しまして改めて感謝申し上げます。

創立六十五周年の折には主題を「画竜点睛」と掲げ、「しっかりと点を打ち、次の時代へ大

きく羽ばたく」を事業指針として、青年会活動に邁進して参りました。関係各位また会員の皆様の絶大なるご協力によりまして、この二年間でしっかりとした点を打ち、小澤会長へ櫓を繋ぐ事が出来たと確信しております。会員各位には、小澤会長を中心に先輩諸賢から受け継がれた魂を継承しつつ、時代に即した我々だから出来る事、我々だからやらなければならない事、斯界の尖兵として挑戦し続けて頂きたいと思えます。

結びに、任期中の二年間、ご指導賜りました諸先輩、お支え頂きました会員各位に心より感謝を申し上げますとともに、関係各位におかれましては青年会への変わらぬご指導、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。退任にあたりましての御礼のご挨拶とさせていただきます。

会長退任挨拶
神奈川県神道青年会
第二十五代会長 古木 普 総



第20回一都七県神職野球大会（於 明治神宮外苑）



神奈川県神道青年会



会長就任挨拶

神奈川県神道青年会
第二十六代会長 小澤 篤至

謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄をお慶び申し上げます。また、神宮におかれましては、諸祭恙なく肅行されておりますこと慶賀に存じます。

さて、平成二十八年十二月八日に開催された臨時総会に於きまして、第二十六代会長の大役を仰せつかる事となりました。先輩諸賢が情熱と英知を結集し、様々な活動を展開されてこれらた当会の長い歴史に思いを致しますと、その責務の重さに身の引き締まる思いでございます。もとより浅学非才の身ではございますが、新役員一丸となって斯界発展の為、また先輩諸賢の築き上げてこられた歴史と伝統、思いを次代へと繋ぐべく、専心努力致す所存でございます。

私がお預かりする二年間は、変えてはいけないもの、変えていかなければいけないものを会員一人ひとりが考え、存分に協議し、会務の充実発展を図る大切な時と捉えております。

これまで積み重ねて来たものに改善を加え、より良きものへと整える事。

たとえその殆どが小さなものであっても、この「小さな大事」を一つひとつ積み重ね、創り上げていく事が、必ず大きな成果をもたらすものと存じます。会員の心を一つに力を合せ、「青年神職であるからこそ成せる事」をしつかりと見極め実践し、皆様と共に当会を育んで参りたいと存じます。

また、今期監事をお務め戴く佐野厳君が、神道青年全国協議会の会長に就任されました。神奈川県神道青年会から初めて選出となる慶事でございます。この時機に、全国各単位会とこれまで以上に活発な交流を図り、より強固な関係構築を期すると共に、当会が神青協を構成する一単位会に留まる事無く、佐野神青協会長と志を共に、積極的な活動を展開して参る所存です。

今春、神奈川県神社庁設立七十周年記念事業の柱となる新庁舎建設事業が目度く竣工を迎えました。種々記念事業も愈々本格的に展開され、秋には記念大会が盛大に挙行される予定です。何れ、斯界を担う神職としての自



覚と気概をもって、今成せる役割を果たして参りたいと存じます。

結びに、我々青年神職が青年会活動に邁進出来ますのも、神奈川県神社庁を始め、県内宮司様、先輩諸賢より戴く深いご理解と温かいご支援の賜物と衷心より感謝申し上げますと共に、尚一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

御装束・御 簾・神 輿
神 祭 具 調 度

宮内庁御用達 京装束・京神具の店

有限会社 竹 重

〒600-8324 京都府京都市下京区東側町510番地

Tel 075-371-0394(代)

Fax 075-341-6966

ご注文専用フリーダイヤル 0120-37-0394

代表取締役

可児 錠二



トモ工陶業株式会社
株式会社 可児商店

愛知県瀬戸市北瀬町三丁目36番地 〒489-0915
Tel: 0561-83-3674(代) Fax: 0561-82-4261
E-mail: kani-co@mtf.biglobe.ne.jp
http://www.tomokogyo.jp

ほどほどのお付き合い…入会当時の私は、青年会の諸活動に対しその様に考えていたと思います。そんな私の転機はやはり、副会長を打診された時でしょう。自分の力不足を感じ、何度も悩みました。しかしそれは、自身を見つめなおす良き時となりました。また、創立六十五周年記念事業実行委員長は自身の力量を超えた役職でしたが、中でもどうしても行いたい事業として提案した創立六十五周年記念事業の大取となる結婚促進事業『お宮逢ひ』を、二〇年以上の付き合いがあり、同級生でもある石原誠人君に副実行委員長として尽力頂き進めました。「言いたいことが分かる」間柄の私達の話し合いの中で、今まで知らなかったお互いの姿がありました。

人というものはなんと奥深く、私は日頃如何に相手を浅いところで見ていたのだろうか。

青年会の役職に上下は無く、会員それぞれ役割を円滑に全うする為に自分が何を担うかを常に考えてさえいれ



ば、どの役職であつても自分は何も変わらない事に気が付きました。

「井の中の蛙大海を知らず」という言葉があります。私は井戸に居たつていいと思います。「井の中の蛙天の高さを知る」という言葉もあります。海を求め井戸を出る事も良いですし、天



副会長 退任挨拶

神奈川県神道青年会
副会長 伊藤 俊州

(点)を求め続ける事も会のあり方ではないでしょうか。

ただこの青年会の井戸はかなり広く、もしかすると海なのかもしれません。海にするか井戸にするかは会員次第だという事です。

私にとっての青年会は海であり、色々な事を教えて頂きました。「ほどほどのお付き合い」では気が付けなかった事だと思っています。

最後に、私を育ててくれた青年会の諸先輩方、仲間達に心からの感謝を申し上げ、退任の挨拶と致します。ありがとうございました。

各種御守・授与品全般・デザイン制作承ります。

にしき
有限会社 西紀

TEL: 072-810-8133

FAX: 0120-71-8135

FAX 24 時間受付

〒576-0034 大阪府交野市天野が原町 4-1-7

メール: mytom@chive.ocn.ne.jp

社頭授与品専門奉製所

(主要奉製品意匠権所有に付、侵害厳禁)

常陸神宝(株)

〒310-0902 水戸市渡里町 835-1

☎ (水戸) 029 (227) 0511 (代)

FAX (水戸) 029 (227) 0512

御装束・御社殿装飾調度・祭器具
家庭用御宮各種・授与品・記念品

(株) 高善装束店

代表取締役 桑 茂雄

〒113-0021 東京都文京区本駒込 3-2-9

TEL 03(5815)8771

FAX 03(5815)8772

シリーズ
言霊

優しさは強さ

神奈川県神道青年会第十六代会長
八幡大神宮司 小泉 愉 孝



始めに、神奈川
県神道青年会の諸
活動に敬意を表し
つつ、小澤篤至新

会長を中心とした新体制での、益々の
発展と活躍を期待致します。又、長い
間の願いでした神道青年全国協議会の

会長に佐野巖君が就任されました事、
大変嬉しく思っております。健康に留
意されご活躍されます事を祈念申し上
げます。

私は先代宮司であつた父が急逝し、
その後を継ぎ神職になりましたが、ほ
ぼ同時に神道青年会に入会致しまし

優
しさは

強さ

小泉愉孝書

た。右も左も
判らない新米
神職の私に、
当時の先輩方
は常に優しく
丁寧に様々な
事を教えて下
さり、様々な
経験もさせて
下さいまし
た。今の私が
在るのも神道
青年会のお蔭
と深く感謝し
ております。
今思い返し
ても、本当に

優しい先輩方ばかりで、厳しく指導を
されたという記憶がありません。私も
それを見習い、優しく他人に接しよう
と思ひ、どうすれば優しい人間になれ
るのかと考えました。私見では有りま
すが、優しい人は強い人だという結論
に達しました。強さの定義は様々だと
思いますが、私は主に精神的な強さ内
面の強さが重要だろうと思っていま
す。青年会の先輩方は自分自身の主義
主張をしつかりと持ち、行動力が有り、
知識も経験も豊富で、大変な事に自
ら進んで取り組み、常に勉強を怠らな
い等私が人として強いと思う方々で
した。強い人は自分が与えられた事や
自分の役割、自分の行うべき事をしっ
かりと行つたうえで更にまだ余裕が有
るのでその分を他に振り分け振り向け
る事が出来て、それが他人や物事に対
しての優しさになるのであると思つ
ています。私がそのような人間になつ
ているのか、これかなれるのかは判
りませんが、自分がそうであろうと思
えるようになるまで、日々勉強と思ひ、
怠る事無くあらゆる知識を吸収し、楽
しい経験だけでは無く挫折や辛い経験
も重ねて、強く優しい人間になり、微
力ながらこれからの世の中を担って行
く若い人達を応援して行きたいと思つ
ております。

創業百有余年

— 伝統の技術を活かした授与品作り —

神奈川県神社庁をはじめ
全国各神社でご利用頂いております。

神符・守札・木札・金匱御守・交通安全守・
ビニール守・彫り木守・その他各種授与品

ご一報いただければカタログ送付致します

有限会社 丸井紙店 TEL 055-272-0136
FAX 055-272-3966

〒409-3801 山梨県西八代郡市川三軒町市川大門763

神祭具 授与品 記念品 奉製



株式会社 神路社

本社

〒516-8611 三重県伊勢市岩瀬2丁目5番29号(私書箱第26号)

電話番号 0596-24-5858 / FAX 0596-24-5110

E-mail info@kamijisya.co.jp

神 苑(東日本営業所)

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1丁目26番14号 ACTビル4階

電話番号 03-3280-6720 / FAX 03-3280-6721

E-mail shinen@kamijisya.co.jp

http://www.kamijisya.co.jp

神青協総会・研修会 並菊波の友垣会

渉外部 部長 小峰敏風

平成二十八年十一月九日午後一時より、神社本庁二階大講堂に於いて神道青年全国協議会臨時総会が行われました。神社本庁総長田中恆清様にご臨席、ご祝辞を賜り、全国から九十四名の代議員が出席され、本会が開会されました。

審議事項において、本庁派遣理事として香取大信さん、次期監事として北陸地区 福井県 松田典起さん、関東地区 埼玉県 東角井真臣さん、九州地区 長崎県 河原忠徳さんが夫々選出され承認されました。そして次期会長として当会 相談役 佐野巖君が選出・承認されました。挨拶の中では、この代議員の中から選出された自覚と責任、また出向者達とともに充実した事業展開を行っていく抱負が述べられました。



同日、場所を明治記念館に移し顧問・OBの諸先輩方も加わり、約一五〇名の参加者にて「菊波の友垣会」が行われました。本来であれば四月の定例総会に併せて開催される予定でしたが、熊本地震への対応と情報の共有を優先させこの日程となりました。

この会は全国より集いし青年神職が、各単位会、各地区の垣根を越えて、斯界の発展に繋がる懇親の場として設けられました。宴席では単位会毎に席を振り分けるのではなく、ランダムに席が配置されました。このことで、地区のみならず、各県単位会の出向者との情報交換、友好を深められ良い機会となりました。

一都七県協議会研修旅行会 並防災研修会

会計局 局員 小泉匡史

平成二十九年三月二日・三日、神青協一都七県協議会主催の研修旅行会並びに防災研修会が開催され、当会からは研修旅行会に五名、防災研修会に四名が参加致しました。

初日は久能山東照宮、静岡浅間神社を正式参拝させていただき、各神社でご由緒や境内の建物の説明をしていただきました。

静岡浅間神社では本殿が先人の知恵により耐震構造になっているというお話を聞き、考え方の工夫で防災ができ



祈りのかたちに
京の伝統と真心を込めて

御社々ならでばの御守をオーダーメイドで奉製いたします
色・柄・形などお気遣い御相談ください



京都奉製株式会社

京都本社 東京営業所 仙台営業所 福岡営業所

電話 0120-164124 (イロヨイニシキ)

ホームページ http://www.gamamori.co.jp

宮内庁
神社本庁 神奈川県神社庁・各県神社庁
全国神社・小笠原流弓馬術礼法教場

御用達

株式会社 大槻装束店

東京・上野駅前

〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目17番9号

電話 03 (3835) 3201 代

FAX 03 (3835) 0617

http://www.ootsuki-shozokuten.com

る事を学べ、翌日の防災研修会に向けてより高く意識をもつことができた。

二日目、防災研修会が静岡県地震防災センターにて行われました。

センター内には防災関連商品や耐震器具が展示され、また地震体験装置(地震サブトン)による、地震の揺れの体験などを行いました。その後、静岡県震災アドバイザー、元SBS静岡放送アナウンサーの郷隆志先生や一七協会長、いばらき防災大学元講師であり防災士の資格も持ちである小室悠貴会長らの、防災対策や災害時の食事などについての講義を受けました。



お二人の話は実体験に基づくものも多く、神職にしかできないものはなか、災害時の人々が求めているものはないか等自分にはなかった価値観に触れることができ、新たな考え方を与えていただきました。

講義の後には「避難所運営ゲーム(HUG)」を行いました。このゲームは、避難所の運営者となり避難してきた人達をどのように誘導していくかというものです。次々に起こる様々な事態に迅速に対応しなければなりません。ただ空いているスペースに誘導すれば良いというわけではありません。やってくる避難者は事情も違えば、どのような状態で来るのかも違うからです。対応するためにはしっかりとした優先順位を確立することが大切だと思いますが、それは普段から頭の中にいれておかなければ難しい事だと思います。

災害を完全に想定することは出来なと思います。災害時に起こり得ることを平時にこそよく考え、しっかりと備えをすることが大切なのだと思えて気付かされる研修でした。

今回の研修を糧として、青年会また各神社でどのような備えが必要なのかをよく話し合い、震災の記憶を風化させることなく、しっかりとした準備を心掛けなければならないと感じました。

神青協中央研修会

会員 吉井良迪

平成二十九年三月二十三日・二十四日に、神道青年会全国協議会中央研修会がANAクラウンプラザホテル広島を会場として開催され、当会より古木会長以下十六名の会員が参加致しました。

「平和の希求」進むべき未来への道筋」の主題のもと、カリフォルニア州弁護士ケント・ギルバート先生、呉市海軍歴史科学館館長戸高一成先生、広島市平和記念資料館館長志賀賢治先生をお迎えしてご講義戴きました。



国際平和文化都市「広島」の地で、全国から約三百七十名の青年神職の同志が集まり、講演を通じて皆が広島の記憶を共有し、私達が経験していない戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に継承する難しさを学べた事は大変刺激になり有意義な時間でした。過去の悲劇を繰り返さず、平和な道を進む為の神職としての使命を熟考する良い研修会となりました。



神道青年全国協議会 会長就任挨拶

相談役 佐野 巖

謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄をお慶び申し上げますとともに、神宮におかれましても諸祭恙なく肅行されておられますこと慶賀に存じ上げます。

さて、四月二十六日に開催されました神道青年全国協議会第六十九回定例総会におきまして今期役員の承認を頂き、いよいよ私が会長職を預からせて頂く二年間が始まり、大変身の引き締まる思いでございます。もとより浅学非才の身ではありますが、全国各単位の会員の皆様のお力を頂き、先輩諸賢が築き上げてこられた神道青年の活動、思い、勢い、を停滞させることなく専心努力して参る所存です。

図らずも神奈川県神道青年会が発足してより、初の神青協会長として出向させて頂くこととなりました。神青協の長い歴史の中で、当会からも多くの先輩方が単体会、地区の枠を越え活躍され、その重責を担ってこられました。また、数々の素晴らしい事業を時宜に応じて展開して来られ、二度の神青協中央研修会の担当県開催を始め、多くの実績の積み重ねにより、現在では全

国有数の会員数を誇り充実した活動をさせて頂いております。神奈川神青の先輩諸賢が築き上げてこられた多くの実績の評価を、何故かこの時に私が頂き、今期タイミングが合い神青協の会長のお声を頂戴した次第です。

平成二十一年よりこれまで四期八年間に亘り神青協に出向をさせて頂き、今期を以て卒業の歳を迎えます。神青協、神奈川神青にこれまでの御礼奉公のつもりで、常に感謝の気持ちを持つて会務を運営し、充実した二年間を青年会活動の展開に尽力致しますので、今後とも皆様のご協力、ご指導ご鞭撻を切にお願い致します。





稲刈り
企画部 部長 熊谷和真

当会では、伊勢原市三之宮にごさいます神奈川県神道青年会「御神田」において青少年育成事業として稲作体験を実施開催しております。春から、秋にかけて御神田世話役の方と共に、会員ご家族をはじめ一般の方より参加を募り、多くの方々にご参加いただけるよう企画しております。

平成二十八年十月十六日、友好団体「まほろば教育事業団」の皆様、また当会会員ご友人ご家族様を含め、総勢三十名様の参加をいただき「稲作体験事業 稲刈り」を行いました。先ずは

鎮守様の三之宮比々多神社様に参拝し、参加者一同稲刈りの無事を祈念して御神田へ向かいました。厳肅に抜穂祭斎行後、手刈りでの稲刈りを体験いただきました。稲の刈り方や束の作り方を、世話役の長嶋様にご指導いただき、参加者皆様熱心に取り組んでくださいました。昼食後、束ねた稲穂を竿に掛け無事作業は終了しました。

尚、収穫精米したイセヒカりは、県内神社様へ新嘗祭の神饌としてお配りしております。

稲作体験を通じて、自然に触れ関連する神道諸祭事に参加することで、青少年の神道文化への教化育成が計れるものと考えております。会員含め多く



親睦スポーツ大会
親睦部 副部長 橋本孝太郎

平成二十八年十月十八日、横浜市の保土ヶ谷スポーツセンターに於いて「親睦スポーツ大会」を開催致しました。

当事業には会員を始め、当会OB、会員家族、また遠方より神青協一都七県協議会小室会長にもご参加戴き、総勢三十二名にて開催されました。

恒例事業に追われ、新しい企画運営が困難であった近年、松尾親睦部長の

のご方々のご参加お待ちしております。

誠実と真心で奉仕する

御守・授与品・参拝記念品奉製

天然石厄除開運腕輪守・天然石みくじ

御一報次第カタログ御送り致します。

グリーン産商株式会社

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号
TEL (06) 6702-6009 (代表) FAX 0120-34-2996

内宮に一番近い宿

早朝参拝のご案内をしております

ゆとりとやすらぎの宿

神宮会館

伊勢神宮崇敬会

— ご宿泊に関するお問い合わせ —

〒516-0025 伊勢市宇治中之切町152
TEL.0596-22-0001/FAX.0596-22-1517

<http://www.jingukaikan.jp>

熱い思いにより十数年前に開催され大好評であったこの事業が復活となりました。

親睦と言えどもプレイは真剣そのもの。バレーボール・ドッジボール・フリースロー対決・バスケットボールと汗を流し、勝負の中にも笑いあり、怪我人も出ることも無く楽しい時間を過ごしました。

私は青年会員として最後のスポーツ大会となりましたが、復活した事業を懐かしく思うと共に、今後若い会員にどんどん新しい事業を企画展開して戴き、親睦事業を通して更に当会が盛り上がる事を期待しております。



臨時総会

事務局 局員 山本喜道

平成二十八年十二月八日横浜市内の「ザ・クラブ・オブ・エクセレントコースト」にて、神奈川県神道青年会臨時総会を開催し、小澤篤至副会長が次期会長として承認されました。

また、佐野巖相談役より出席の会員へ神道青年全国協議会の次期会長として承認された旨の報告がございました。

臨時総会後には平成二十八年度賛助会員交歓会並びに忘年会を開催させていただきました。歴代会長、顧問、賛助会員、神奈川県神興保存会の皆様をお招き



し、会員を併せて七十七名もの参加の皆様と楽しい一時を過ごしました。



賛助会員交歓会・忘年会

渉外部 副部長 平賀允教

平成二十八年十二月八日、臨時総会に引き続き「ザ・クラブ・オブ・エクセレントコースト」にて、賛助会員交歓会並びに忘年会を開催致しました。

当日は、日頃より当会に多大なご理解とご協力を賜ります富岡八幡宮宮司 佐野主水様をはじめとする賛助会員・顧問・当会OBの皆様、また友好団体である神奈川県神興保存会の皆様にご

この国の佳き伝統とともに

株式会社 宮本卯之助商店

創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売

〒111-0035 東京都台東区西浅草2-1-1
tel. 03-3844-2141 fax. 03-3842-6730

www.miyamoto-unosuke.co.jp



麻・鈴緒・鯉口紐・合編ひ縄(注連縄)製造

有限会社 モミヂヤ

〒328-0042 栃木市沼和田町12-14
フリーダイヤル 0120-22-1312
FAX 0282-22-1387

<http://www.t-cnet.or.jp/~momidiya/f-top>



新年会

親睦部 副部長 新井 賢

平成二十九年一月二十五日横浜駅近くにて、古木会長をはじめ総勢四十八

臨席賜り、総勢七十七名と多くの方々にご出席頂き、盛大に行うことができました。

賛助会員の皆様に当会へのご理解を更に深めて戴き、また平成二十八年の納めとなる会として、慰労と年末年始の繁忙期に向けて士気を高め合い、会員相互がより一層親睦を深めると共に、当会の更なる成長を確信することができました。



名の参加のもと盛大に当会新年会が行われました。

まず会長よりご挨拶を頂き、二見監事の乾杯のご発声を皮切りに、各々に杯を交わしながら年末年始の社頭の様子や御祈禱などの話に花を咲かせると共に、意見交換などを踏まえ尽きない話題に有意義で素晴らしい時間を過ごしました。

また、小澤次期会長より退会間近の会員や諸先輩方との思い出話を交えた閉会の挨拶を頂き、会員一同残り僅かとなった古木会長期の事業完遂に向けて心新たに致しました。



教養研修会

教養部 副部長 小清水彩乃

先般二月二十三日足柄の石井醸造様にて「酒づくり研修会」が行われました。

当日は会員他十四名の参加のもと、酒造りの工程を一通りご説明頂き「上槽」という、醪を搾り、酒と酒粕に分ける作業や醪を攪拌する櫓入れの作業を体験し、更には出来たてのお酒の試飲までさせて頂きました。石井醸造様に到着し最初に酒蔵に一步足を踏み入れると、お酒の芳醇な香りに満ちているのに驚きました。現在では酒造りにも機械化が進み、人の手が必要無く



なってきたる所も有ると聞きますが、こちらでは昔ながらの手作業での造り方を守っていらつしやるとの事です。仕込みには、長い時間をかけて、蔵人の方々の知識と技術が詰め込まれ、まさに生き物を扱う様に丹念にお酒が造り上げられている事を実感致しました。

今回、直に酒造りに触れるという大変貴重な経験をさせて頂き、普段私達が扱う御神酒も、蔵元の方々の日々のご努力、ご苦労の上に有るのだと改めて感謝する研修となりました。



親睦スキー旅行

IT事業推進部 部長 志村幸弥

平成二十九年二月二十七日・二十八日、福島県のアルツ磐梯スキー場で開催されました福島県神道青年会主催のスキー交流会へ、伊藤副会長、松尾親睦部長、小泉会計局員らと共に参加致しました。

今回開催場所となったアルツ磐梯スキー場は福島県で最大のグレンデッドというところで、コースも多く、また当日天候にも恵まれて、スキーやそり遊びを楽しむことが出来ました。

懇親会では、両県で、この一年間に行った事業の情報交換などの話をし、また互いに持ち寄った日本酒を注ぎ合いながら楽しい時間を過ごしました。二次会でも話は尽きず、東日本震災からおおよそ六年が経とうとしている福島現在の話を伺い、またこの懇親交流会については、スキーだけに留まらず箱根など様々な場所で開催し、会員・家族共々に交流を深める場になればとのご要望を頂きました。



先輩諸兄から紡がれてきた福島県神道青年会との絆を深め、また、福島の実状を知り、他の方々へ広めて欲しいと仰っていた福島神青の方々の思いを受け止めるため、今後もこの交流会を続けて行く必要性を強く感じました。

時局研修会

総務局 局員 中村 聡

平成二十九年三月九日、師岡熊野神社に於いて会員二十五名参加のもと時局研修会が開催されました。今回は、福島県双葉郡浪江町に鎮座する初發神社禰宜・田村貴正先生をお迎えし、『東日本大震災 原子力災害』被災地の現状』と題して、六年の歳月を経た福島県下被災地の状況について映像などをまじえながらご講義いただきました。

現在、福島県下の被災地には約三百のお社が警戒区域内にあり、そのうち四社は帰還困難の地域に指定されているとのこと。田村先生は、原発災害がもたらした影響は、神社の根幹を支える氏子コミュニティを崩壊させたと述べられました。県内外への避難者（約九万人）を対象としたアンケート調査によると、故郷の地に「戻らない」「戻れない」といった回答が、半数近くあるといえます。

先生のご指摘にもありましたが、「震

災の記憶を風化させることなく、如何に神社がこれからの復興に寄与できるのか」、その問いかけは切実であり、垣根をこえた繋がりを有せる神道青年会はまさに「逞しい活動母体」であること、また神職として「白衣・袴を着て神明奉仕ができる日常の幸せ」を、我々も常に忘れぬよう肝に銘じたいと思います。



慰労送別会

親睦部 副部長 隅川由紀恵

平成二十九年三月十三日、横浜駅近くにて慰労送別会を開催致しました。

顧問四名、退会者十一名、会員五十

二名という多くの参加を戴きました。当会創立六十五周年記念事業を始め様々な事業で中核をなし、会を牽引してきた方々を送り出すために、大勢が集まり、趣向を凝らして会を進め、盛り上がる事ができました。また、卒業する先輩方や顧問の方から励ましの言葉を戴き、会員同士の親睦も深まり、来期に向けての結束を強くする、楽しく有意義な時間となりました。



御朱印帳頒布台



株式会社

民俗工芸

TEL 0120-534-550
FAX 0120-872-550〒857-1162 長崎県佐世保市御本町18-1
土曜日も平常通り営業致しております。

”土佐絵自由自在”「既製サイズで我慢…」の時代は終わりました。

土佐絵で作る神具木工品は

森の道具屋

〒781-2120 高知県吾川郡いの町枝川177-3

TEL 088-850-4087 FAX 088-850-4076

URL <http://www.morinodouguya.ecweb.jp>E-mail morinodouguya@titan.ocn.ne.jp

不測の不審火 から御社殿を
お守りします

ファイヤーレターテント 防水 防火

ファイヤーレターテント
防水施工

施工なし

こんなに遠うって
ご存知でしたか?

1,300度以上でも 270度達すると
火は燃え広がらない すぐ1,000度以上!

販売元: コクト環境 (株)
施工元: (有) 環境マザーズ

TEL 046-241-6255 (代)
FAX 046-241-6256

電話相談は無料です。お気軽に御利用下さい。
HP www.kkzw.org e-mail info@kkzw.org〒174-0071 東京都板橋区常盤台二二二
TEL 03-5392-1354
FAX 03-5392-1354一級建築士事務所
株式会社 竹澤 建築設計事務所
会長 竹澤 要
所長 竹澤 大御境内の整備計画
御建物の新築・修理
御予算の査定・指導
神社建築の本流をつく
当所を御利用下さい

神社建築設計監理専門



- 〈営業品目〉
- 交通安全御守護
 - 開運招福鈴
 - 文鎮 金盃
 - 各種記念品類
 - 胸像・レリーフ・鋳造類

鈴木徽章工芸株式会社

〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-1
TEL 03-3814-1811 FAX 03-3818-8332
E-mail: info@suzuki-kisho.co.jp
<http://www.suzuki-kisho.co.jp>大切なイメージを
カタチにします。

オリジナルグッズ・記念品



KOWA DISPLAY CO., INC.

株式会社 晃和ディスプレイ

東京都目黒区目黒本町3-13-10 〒152-0002
TEL: 03-3792-0211 FAX: 03-3792-0925
ホームページ <http://www.kowa-dsp.co.jp/>繊細な技術と日本の伝統を今に継ぐ
授與品の奉製

古都 奈良の

株式会社 大和奉神堂

〒630-8434 奈良市山町782番地

TEL 0742-62-3235(代)

FAX 0742-62-3228

E-mail: hoshindo782@yahoo.co.jpHomePage: <http://www.yamato-hoshindo.com/>

誠実奉仕、信用第一

神社本庁 御用達
國學院大學 推薦店
明治神宮 指定店

瀬戸装束店

〔営業品目〕

- 神職御装束 ●神楽装束 ●神社調度
- 祭器具のすべて ●神前結婚式場神殿設備

東京都中野区中野3丁目10番5号
〒164-0001 電話 03-3381-4927
FAX 03-3381-4927
取引銀行 三菱東京UFJ銀行中野駅前支店
普通預金No.0359145
郵便振替口座 00120-7-557201

平成 28 年 度 後 期 活 動 報 告

H28・9・27 神青協広報委員会 会場：京都府八坂神社
 H28・9・29 親睦部会 会場：横浜
 H28・10・4～6 第16回神青協役員会・竹島の碑研修会
 会場：島根県
 H28・10・7 神道政治連盟神奈川県本部講演会助勢
 会場：杉田劇場
 H28・10・13 神青協一都七県協議会第3回定例会
 会場：東京都神社庁
 H28・10・16 青少年育成事業 稲刈り 会場：御神田
 H28・10・18 親睦スポーツ大会
 会場：保土ヶ谷スポーツセンター
 H28・10・21 第6回拡大役員会 会場：琴平神社
 H28・10・31 事務局・親睦部会 会場：森戸大明神
 H28・11・8 第17回神青協役員会・総会正副議長打合せ会
 H28・11・9 神青協臨時総会・菊波の友垣会
 会場：神社本庁・明治記念館
 H28・11・10 稲田防衛大臣表敬訪問
 H28・11・16 献米発送 会場：比々多神社
 H28・11・17 神青協一都七県協議会ゴルフ大会 会場：栃木県
 H28・11・18 教養部会 会場：藤沢
 H28・11・18 関東地区事務局会 会場：秋葉原
 H28・11・21 神青協一都七県協議会事務局会 会場：横浜
 H28・11・24 神青協一都七県協議会フットサル大会
 会場：代々木
 H28・11・25 関東地区事務局会
 H28・11・28 神青協次世代委員会 会場：伊勢神宮
 H28・12・2 第7回拡大役員会 会場：寒川神社
 H28・12・6 神青協一都七県協議会第4回定例会研修会忘年会
 会場：明治神宮他
 H28・12・7 松田県議元気フォーラム助勢 会場：横浜
 H28・12・8 臨時総会・賛助会員交歓会・忘年会 会場：横浜
 H28・12・12 神青協次期三役会 会場：横浜
 H29・1・15 総務局会

H29・1・17 広報・IT合同部会 会場：横浜
 H29・1・24 第18回神青協役員会 会場：神社本庁
 H29・1・24 第1回神青協予定者会議 会場：神社本庁
 H29・1・25 新年会 会場：横浜
 H29・1・30 神青協一都七県協議会事務局会 会場：東京駅内
 H29・2・5 神青協次世代委員会 会場：伊勢
 H29・2・6 神青協「巫女のための神宮研修会」会場：伊勢
 H29・2・7 第8回拡大役員会 会場：日枝神社
 H29・2・8 香川県神道青年会創立60周年記念式典
 会場：高松国際ホテル
 H29・2・9 神青協一都七県協議会第5回定例会顧問会新年会
 会場：日本文化興隆財団
 H29・2・11 建国記念を祝う国民の会中央大会
 会場：明治神宮会館
 H29・2・13 東京都神道青年会臨時総会 会場：東京都神社庁
 H29・2・20、21 神青協「世界平和祈願祭」会場：宮崎神宮
 H29・2・23 教養研修会「御神酒」会場：石井醸造(株)
 H29・2・23 京都府神道青年会創立65周年記念式典
 会場：リーガロイヤルホテル
 H29・2・27、28 福島県神道青年会主催親睦スキー旅行
 会場：福島県
 H29・2・27、28 神道政治連盟第15回時局対策研修
 会場：自民党本部
 H29・3・2、3 神青協一都七県協議会研修旅行会並び防災研修会
 会場：静岡県
 H29・3・8 神青協事業委員会OB会 会場：熊本県
 H29・3・9 時局研修会 会場：師岡熊野神社
 H29・3・11 東日本大震災慰霊祭 会場：福島県浪江町
 H29・3・13 顧問会・送別慰労会 会場：横浜
 H29・3・16 第9回拡大役員会 会場：伊勢山皇大神宮
 H29・3・23、24 神青協主催「中央研修会」
 会場：広島県ANAクラウンプラザホテル広島

○卒業
 伊藤 俊州…女躰大神
 齊藤 誠…杉山神社
 村上 文彦…松原神社
 大村 智美…熊野神社
 橋本孝太郎…神明社

○退任顧問
 高橋 秀聡…相州春日神社

退任顧問・卒業会員

○結婚
 小泉 昌美…白幡八幡大神
 平成28年10月11日
 利根 伸介…伊勢山皇大神宮
 平成28年10月28日
 久保 嘉秀…鈴鹿明神社
 平成29年3月27日



○子供誕生
 鈴木 敬一…溝口神社
 平成29年1月6日生まれ
 5男 鼓君

慶弔報告

○退会

退会会員

石原 誠人…神明社
 吉田 祥…住吉神社
 二見 直樹…川勾神社
 飯谷 秀典…龍藏神社
 伊藤 南…稲荷社
 藤野 唯史…伊勢山皇大神宮
 寶積 泰一…若宮八幡宮
 小勝 隆有…春日神社
 小内 亮太…六所神社
 田中 郁美…富岡八幡宮
 菅野 大嗣…伊勢山皇大神宮
 村岡 達也…座間神社
 兼岡 宏文…伊勢原大神宮
 葦津 元彦…鶴岡八幡宮
 谷川 龍司…鶴岡八幡宮
 本間 将広…鶴岡八幡宮

※順不同

野球同好会

我々野球同好会はその名の如く、野球好きの集まりであります。

秋に行われる一都七県の神職による野球大会に向け、月に二度ほど練習を行い、汗を流し切磋琢磨しております。ここ数年、優勝から遠ざかっており、監督の胸上げを望む声が年を追うごとに強くなってきておりますが、しかしなによりも会員全員が野球の楽しみを分かち合うことを第一の目標としております。

そのため、未経験の方でも楽しめるよう取り組んでおり、プレーをしたことがない方への入会も大歓迎です。



懇親会や壮行会などでは先輩後輩の垣根なく、野球全般、かなり掘り下げた意見が飛び交っておりますが、和気藹々とした雰囲気は、少しでも野球に興味を持たれた方ならば、すぐに打ち解けられ、野球をよくわからない方でも、好きになること間違いありません。年齢不問、共に白球を追い、共に語らう仲間を大募集しております！いつでもご連絡ください！（上野 力）

事務局 神明社 石原誠人

〇四五―三四一―六三六五

フットサル同好会

月に一〜二回、時間は午後七時〜十時の間の二時間程、横浜近辺のフットサル場もしくは体育館を中心に和気藹藹と楽しく体を動かしています。初心者の方も多くどなたでもご参加いただけます。またお友達と一緒にご参加というのも大歓迎であります！！

今年度は女性の方の参加も増やしていきたいと考えておりますので少しでも興味のある方はぜひ。

体を動かす楽しさ、頭を使うトレーニング、フットサルの魅力をぜひ経験しにきてください。皆様のご参加、心よりお待ちしております。

事務局 八幡神社 小泉匡史

〇四四―五一―六〇一〇



神奈川県神社庁御用達

株式会社

クレックス

代表取締役 近藤 栄人

〒194-0014 東京都町田市高ヶ坂六十八-1 〇番地
電話 〇四二―七二八―八九四一(代)
FAX 〇四二―七二三―三五六三

編集後記

会報「神奈川」第六十三号をお手元にお届け致します。

まずは発行にあたりまして、今回寄稿を賜りました八幡大神宮司小泉倫孝先輩を始め、ご協力頂きました皆様に、この場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。

本号は小澤会長の下、新体制となりまして初めて発行の会報となります。本号掲載記事にもありますように、今後も会員のより一層の団結を図り、様々な青年会活動を鋭意展開して参ります。広報部と致しましては会報発行を始めとし、「神奈川県神道青年会」の情報発信し、当会の更なる発展の一端を担うべく、これからは青年会活動に邁進していく所存です。

(坂路 禎己)



神奈川県神道青年会 事業品一覧

平素より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当会では数多くの事業品を

取り揃えております。日々のご奉仕に是非ともご活用下さいますようご案内申し上げます。

事業品	定 価
朱 傘	¥32,000
朱傘台	¥23,000
鎮 物（紙 製）※10 体以上からの注文となります	¥200
鎮 物（木 製）※10 体以上からの注文となります	¥600
お食い初めセット（膳なし）	¥1,300
お食い初めセット（膳あり）	¥1,800
デザイン神棚（ナチュラルクリア）	¥25,200
デザイン神棚（ブラウン、レッド）	¥26,200
デザイン神棚（ホワイト）	¥30,200
国旗セット（縦71cm、横89cm、ポール150cm）	¥2,000
白 衣（仕様とサイズは下記を参照）※X4は9,000円	¥8,000
襦 袢（仕様とサイズは下記を参照）	¥4,000
汗取りパット	¥2,000
福助足袋（ネ ル）品番 1303、福助足袋（サラシ）品番 3303	¥1,000
福助足袋（サラシ）品番 3477 ※足袋は5 足以上からの注文となります	¥600
浅 沓 小（25cm以下） 中（25～26cm） 大（26～27cm） 特大（28～29cm）	各¥17,000

「白衣1枚、襦袢1枚」もしくは「襦袢2枚」からの販売となります！

【白衣サイズ表】

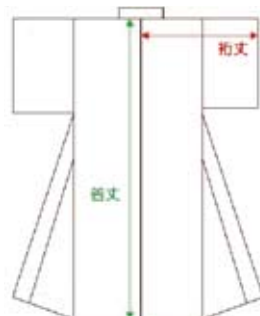
白 衣
夏物（テトロン、麻）品番 X2
合物（ブロード）品番 X4
合物（ポリエステル）品番 X5
冬物（ウール）品番 X3

	小寸	中寸	大寸	特大寸	女中寸	女大寸
着丈	130	135	140	145	120	125
衿丈	66.5	68	69	70	65	67

【襦袢サイズ表】

襦 袢
夏物（クレープ）品番 S5
合物（さらし）品番 S4
冬物（天竺素材）品番 S6
冬物（ネル）品番 S7

	M寸	L寸	女寸
着丈	76	82	67
衿丈	65	68	60



◎事業品紹介◎

●朱傘・朱傘台座



●お食い初めセット 右:膳あり 左:膳なし



●鎮物 紙製、木製、陶器2種類(角型、丸型 1体 1,500円)



●白衣、襦袢(当会オリジナルの商品となっております!) ●国旗セット



●お申込み用紙● 【ご記入の上、FAXでお申込み下さい】

〒235-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 寒川神社内
神奈川県神道青年会 事業部 水谷 祐也
TEL 0467-75-0004 (FAX 0467-75-0071)

○神社名

○ご担当者

○住 所 〒

○連絡先TEL

○FAX

○品 名